



Android式カーナビゲーション

取扱説明書

PC-N07K2/PC-N08K2

PC-N09K2/PC-N09K4

PC-N10K2/PC-N10K4

PC-N10T2/PC-N10T4

PC-N30T2/PC-N30T4

PC-N20K2/PC-N20N2

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●また、この取扱説明書を大切に保管してください。

注意事項

1.安全上のご注意

お客様各位:安全のために、取り付け前必ずこの取扱説明書をお読みください。取り付け中に不明点があれば、support@mobet.co.jpにお問い合わせください。

2.重要事項説明

運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしないでください。

必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取扱説明書の内容および、交通安全上のルール、以下に記載の【ヒントと警告】の内容を十分に理解したうえで本製品をご利用ください。

1.交通安全に注意してください。

2.『かんたん取扱説明書』に従って、取り付けや配線をしてください。

3.子供に本製品を操作させないでください。人に危害が生じたり、機械の損傷が生じたりする可能性があります。

4.衛星測位機能を使用して運転する場合は、交通規則に従ってください。

5.電子機器の使用が禁止されている場所で利用しないでください。ガソリンスタンド、醸造所、強い電磁干渉地域などでの使用は発火の危険があるため、禁止されています。

6.電子機器や車両付属品の設置の訓練を受けていない、または経験が浅い場合、本製品のメンテナンスや取り付けを行わないでください。専門技術者以外が取り付けやメンテナンスを行うのは非常に危険です。

7.本製品は、直射日光の当たる場所や、他の有害物質、特にLCDスクリーンに接するかたちで設置しないでください。

本製品を高温になる場所に設置しないでください。

直射日光が強く、ダッシュボードが高温になるときは、車用のサンシェードなどをお使いください。

8.画面の操作に鋭利なものや硬いものを使用しないでください。

ディスプレイやタッチスクリーンが損傷する可能性があります。

9.本製品の正常な動作を保証し、火災や感電の発生を防ぐために、湿度の高い環境では使用しないでください。

【ヒントと警告】

以下の事項特に注意する必要があります。

取り付け前にすべての指示を読み、専門技術者により取り付けを行ってください。



危険



禁止



本製品は車の12V電源システムに適しています(アースも必要です)。

24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。



専門家の指導がない場合、電源ヒューズを交換しないでください。

不適切なヒューズを使用すると、製品の損傷、火災の原因になります。



交通規則違反や、事故を起こさないように、運転中は本製品を操作しないでください。

製品の正常な動作と安全のために、専門技術者以外による製品の設置、分解はしないでください。



製品の損傷や事故を起こさないよう十分に注意してください。

修理が必要な場合はご購入の店舗にお問い合わせください。



使用しないコード、RCAケーブルの先端は、テープで絶縁してください。

金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

注:ショートを防ぐために、取り付け前に車のエンジンを切り、B +に接続されているACCを外してください。

取扱説明書に関して

この取扱説明書に掲載されているスクリーンショット画像は、システムアップデートによって変更となる場合があります。

本書に掲載されていない事項や不明な点がございましたら、Piraraの販売店、もしくは support@mobet.co.jpに

お問い合わせください。

いかなる場合も、Pirara は偶発的、間接的または結果的な損失、その他の損失 / 損害に責任を負わないものとします。

これらの損失 / 損害は利益損失、収入損失、データ損失、製品損失または関連設備の損失、および本製品関連の購買者の時間損失、または本製品ハードウェア、ソフトウェアの使用によるその他の損失を含みます。なお、免責の範囲はこれらに限りません。

目次

1. ホーム画面、ドロップダウンメニュー	1
2. アプリの紹介	5
3. Bluetoothハンズフリー	8
4. インターネット接続	9
5. Tlink5のCarPlay/Android Auto ミラーリング接続	10
6. ラジオとイコライザ音響	14
7. 音楽、ビデオ	15
8. ステアリングスイッチの設定	17
9. 外部入力	18
10. バックカメラ	19
11. 設定	20
12. 車の設定	22
13. 7色ライト(対応機種:N07K2,N10T2,N10T4,N30T2,N30T4)	26
14. 外部出力(対応機種:N09K4,N10K4,N10T4,N30T4)	27
15. 360度カメラ(対応機種:N09K4,N10K4,N10T4,N30T4)	28

1.ホーム画面、ドロップダウンメニュー

1.1メインメニューのアイコンの紹介:



エリアA:

- 前のメニューに戻る、または現在のアプリを終了します。
- ホームメニューに移動します。開いていたアプリはバックグラウンドで実行されます。
- をタッチして、バックグラウンドアプリを確認できます。
下にスライドすればすべてのバックグラウンドアプリを閉じることができます。
- 電圧情報
- 12:20 時間
- Bluetooth, GPS, Wi-Fi

エリアB:

車速表示エリア(付属のGPSアンテナケーブル取り付け後、走行時に表示されます。初回使用時はナビ本体をインターネットに接続し、速度認識、車速表示が可能です)

エリアC:

頻繁に使用するアプリの配置エリア



エリアD:

- ①日時、曜日表示エリア
- ②音楽表示エリア
- ③FMラジオ表示エリア

エリアE:

頻繁に使用するアプリのショートカットをこのエリアに配置できます。
任意のアプリを長押しすることで、アプリ交換、削除ができます。



- ①アプリのアイコンを変更
- ②アプリを削除

エリアEのアプリを削除する方法
1.削除したいアプリを長押しします。
2.②をタッチします。

エリアEのアプリを切り替える方法
1.非表示にしたいアプリを長押しします。
2.表示したいアプリをタッチします。

1.2ドロップダウンメニュー:



ホーム画面上部から下に向けてスライプすると、
ドロップダウンメニューが表示されます。

- ①Wi-FiのON/OFFを切り替えます。
- ②日時のみを表示するスクリーンセーバーモードに切り替えます。
- ③設定アプリを開きます。

1.ホーム画面、ドロップダウンメニュー

1.2ドロップダウンメニュー:

④フローティングボタンを表示します。

フローティングボタンをタッチすると、ホーム、電源OFF、音量ー、音量＋、戻る、マナーモード、明るさが簡単に操作できるボタンが表示されます。

⑤右図のようにアプリの管理とシステム設定が行えます。アプリの管理では、アプリ情報を確認できます。



⑦カーナビ画面の画像を保存できます。

保存場所: ファイルアプリ→Pictures→Screenshots

⑧本体を再起動します。

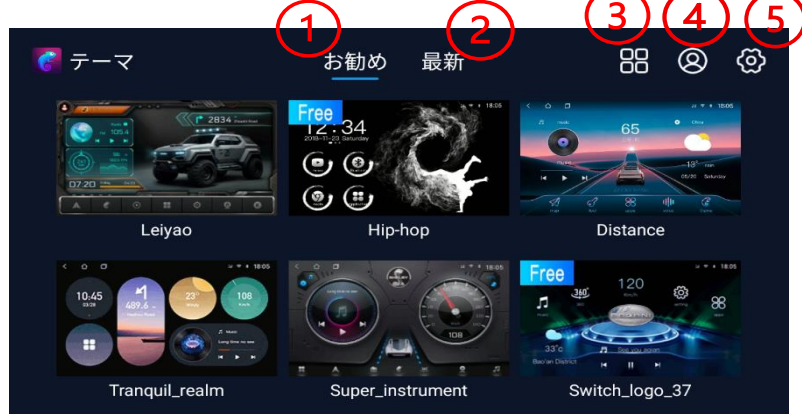
⑨画面の明るさを調整します。

⑩音量を調整します。

1.3テーマアプリの説明

テーマアプリはホーム画面(テーマ)の変更が可能です。

※期間限定無料、有料と無料テーマがあります。



①おすすめのテーマが表示されます。

②をタッチして最新テーマが表示されます。

③好みのスタイル、特徴のテーマを表示します。

④件名のタブ画面に表示されているテーマは無料です。

⑤設定画面を開きます。

1.ホーム画面、ドロップダウンメニュー

1.3.1テーマアプリの設定画面

テーマ設定(有効項目)

デフォルトのデスクトップを設定する	ホーム画面のデフォルト設定はテーマアプリの情報です。
デスクトップの透明なステータスバー	ホーム画面のステータスバーが非表示になります。
デスクトップアプリのアップデートリマインダー	テーマ更新情報を通知します。

テーマ設定(無効項目)

アプリケーションページフィルターリング	アプリ画面でホーム画面のアプリを非表示します。
自動スタート	本体起動時にテーマアプリを自動的に開きます。
デスクトップの全画面表示	上部メニューバーが非表示になります。
スタンバイ画面開始	スタンバイ画面表示機能(設定不可)。
ホームボタンをロックする	ホームボタンをロックします(設定不可)。
元のシステムデスクトップをバックグラウンドで実行し続ける	システムホーム画面をバックグラウンドで実行し続けます。
ベータ版ソフトウェアを入手する	正式公開前のソフトウェアを入手します。
バッテリーの最適化を無視する	バッテリーの最適化を無視します(設定不可)。

プラグイン

拡張機能用のプラグイン(設定不可)

タスク

自動化タスクのプログラム追加(設定不可)

について

テーマアプリのバージョン情報、開発会社情報が記載されています。

クリアデータ

テーマ切り替え時に使います。(第1.3.4章参照)

1.3.2テーマの変更方法

- 変えたいテーマをタッチして、「期間限定トライアル」→「メールでログイン」をタッチすると、図1-2の画面が表示されます。
- 電子メール欄にメールアドレスを入力し、送信をタッチします。
- メールに送られた検証コードを入力し、ログインをタッチします。
- テーマが自動的に切り替わります。(切り替わらない場合は設定画面のクリアデータをタッチしてください。第1.3.4章参照)



図1-1

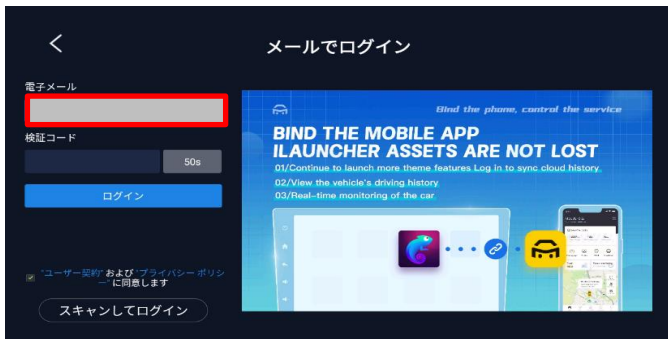


図1-2

1.3.3テーマに表示している天気情報

テーマに表示している天気情報は天気アプリから取得します。(図1-3参照)

天気アプリはインターネット接続後に地域の天気情報を取得します。(図1-4参照)

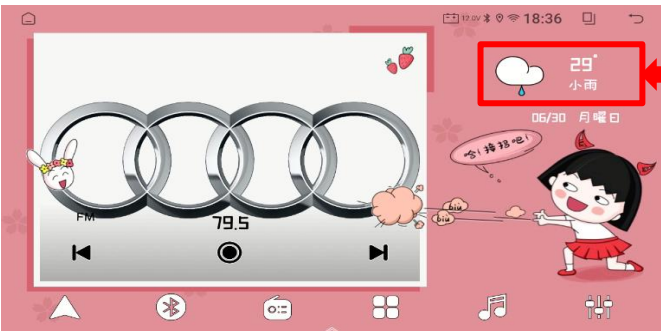


図1-3



図1-4

1.ホーム画面、ドロップダウンメニュー

1.3.4工場出荷状態のテーマに戻す方法

- 1.カーナビ本体をインターネットに接続して、設定画面の「クリアデータ」をタッチします。(図1-5参照)
- 2.図1-6のようにテーマが自動的に工場出荷時のテーマに切り替わります。



図1-5

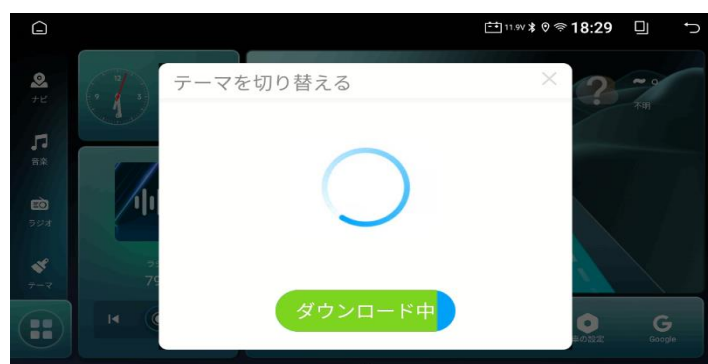


図1-6

※Android式カーナビは自由にテーマ変更が可能な無料ソフトをダウンロードできます。

例:Nova Launcher

※外部アプリの使い方は外部サイトでご確認ください。

2.アプリの紹介

2.1システム内蔵アプリ(削除不可):



2.2APKファイルアプリのインストール方法

APKファイルでアプリをインストールするときは、ファイルマネージャーとAPKインストーラーアプリを使います。



Nemoテレビアプリを例にして、APKファイルのアプリインストール方法を説明します。

NemoテレビはPiraraのUSB式フルセグチューナー用アプリです。

- 1.オンラインでNemoテレビのAPKファイルを検索します。
- 2.APKファイルをダウンロードして、USBメモリーカードに保存します。
- 3.図2-1のように付属のUSBケーブルをカーナビの裏面に差し込み、USBメモリーカードと接続します。

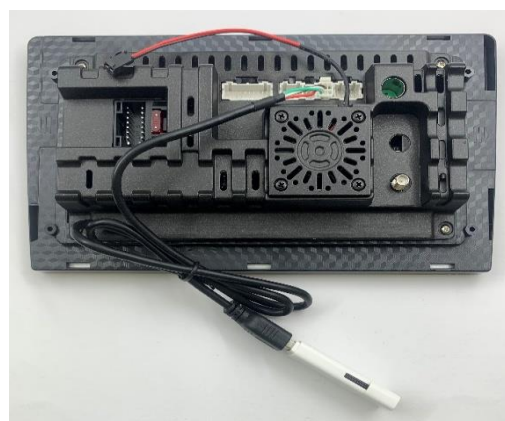


図2-1

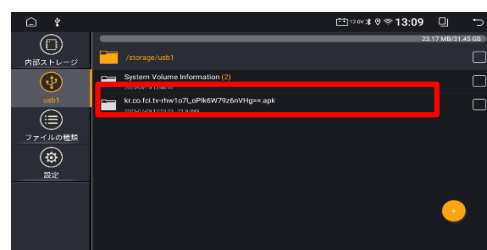


図2-2

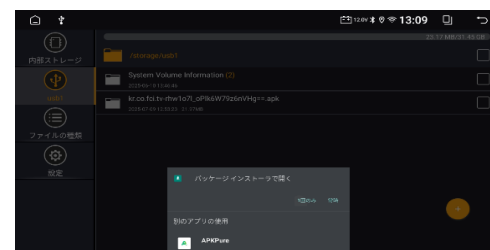


図2-3

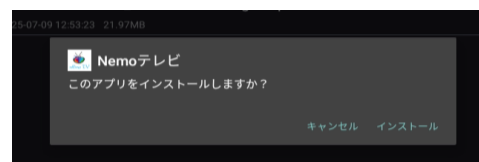


図2-4

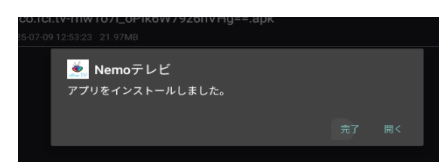


図2-5

- 4.ファイルマネージャーアプリを開き、図2-2画面に表示されているAPKファイルをタッチします。
- 5.図2-3のようにポップアップ画面が表示されたら、「1回のみ」をタッチします。(APKインストーラーアプリでインストールします)
- 6.表示されたポップアップ画面の「インストール」→「完了」をタッチすれば、インストール完了です。(図2-4、図2-5を参照)

2.アプリの紹介

2.3アプリのアンインストール(削除)方法

- 1.アンインストールするアプリを長押しすると、図2-6のようにゴミ箱マークが表示されます。
- 2.アプリをゴミ箱マークにドラッグします。図2-7のようにアプリが赤くなったら指を離します。
- 3.「このアプリをアンインストールしますか？」のポップアップ画面が表示されたら、「OK」をタッチします。

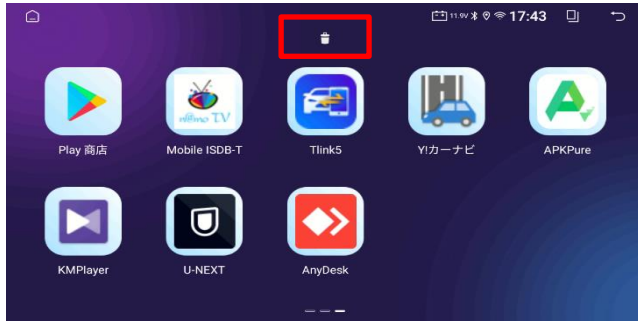


図2-6

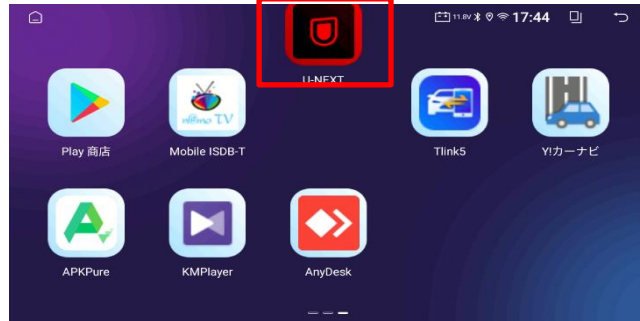


図2-7

2.4Playストアからアプリをインストールする方法

- 1.Playストアアプリを開き、「ログイン」をタッチします。(図2-8を参照)
- 2.GoogleアカウントのIDとパスワードを入力し、Google利用規約、プライバシーポリシーに同意して、ログインします。(図2-9を参照)

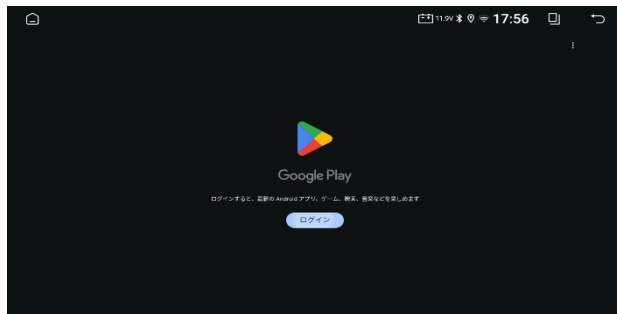


図2-8

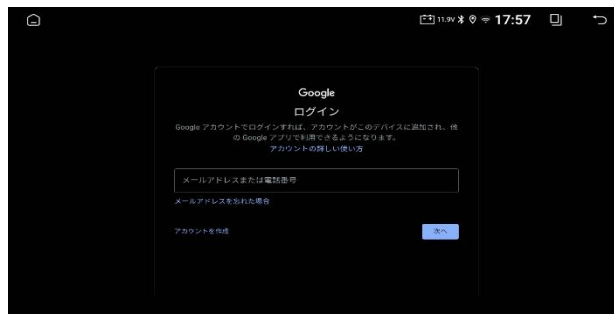


図2-9

- 3.検索窓にインストールしたいアプリ名を入力し、「インストール」をタッチします。(図2-10、図2-11を参照)

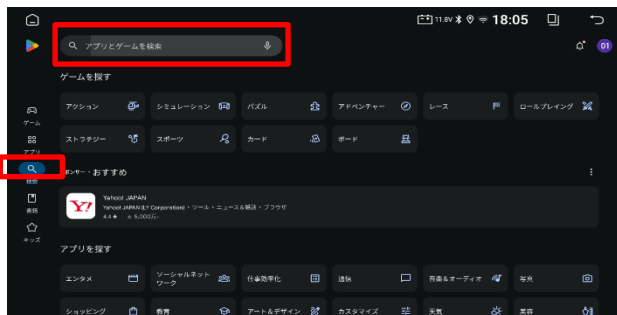


図2-10

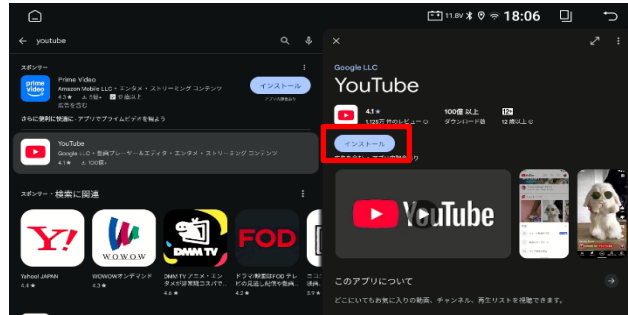


図2-11

- 4.インストール完了後、アプリ画面に表示されます。
※外部アプリAPKPureでもアプリのインストール可能です。(広告表示があります。ログインは不要です)

2.5DoFun Playからのアプリの更新方法

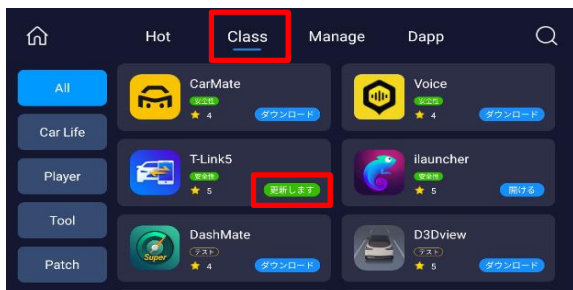


図2-12

- 1.DoFun Playを開き、「Class」をタッチします。
- 2.「更新します」をタッチして、インストール済みのアプリを更新します。
※一部のアプリのみ対応

2.アプリの紹介

2.6Fanアプリ

ファン使用方法

- 1.ファンのコネクターを付属のRCAケーブルの黒いコネクターに接続します。
- 2.Fanアプリを開き、図2-13のAlaways onのボタンを右に移動します。



図2-13

Always on	常にオン
Start according to CPU temperature	CPU温度に応じて起動
Start according to volume	音量に応じて起動
Always off	常にオフ

※ファンをオフにしても本体の使用には影響しません。

2.7外部アプリ(削除可能)

マップ、Y！カーナビ:ナビゲーションアプリ

Google日本語入力:本アプリを有効にすることで日本語入力が可能

Nemoテレビ:PiraraのUSB式フルセグチューナー用アプリ

KMPlayer:音楽やビデオなどを視聴可能

Google:検索アプリ

APKPure:外部アプリをインストール可能

3. Bluetoothハンズフリー

3.1以下の2つのアイコンのいずれかを介してBluetoothを開く



3.2Bluetoothの設定画面



図3-1

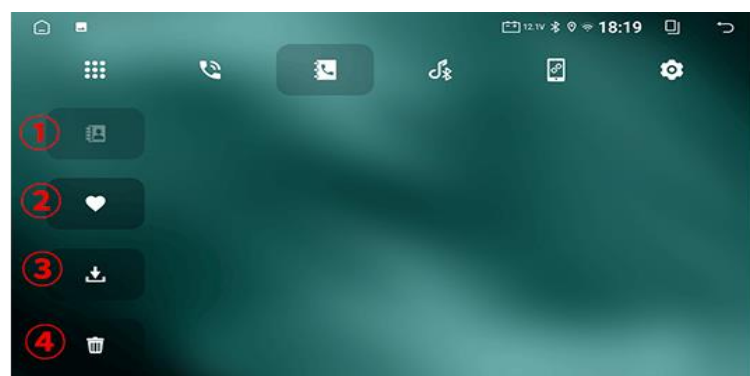


図3-2

- ①電話帳
- ②お気に入り連絡先
- ③電話帳ダウンロード
- ④連絡先を削除

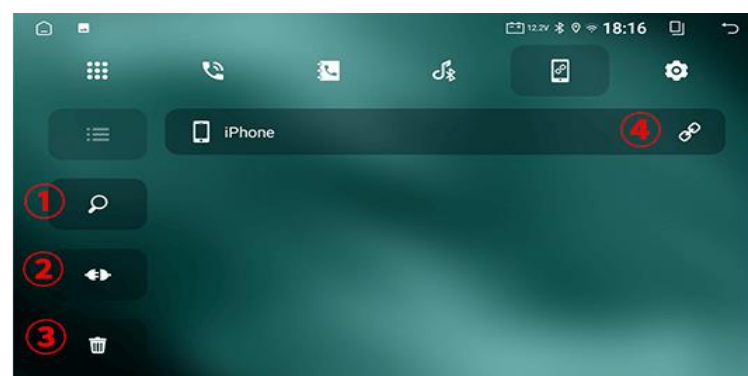


図3-3

- ①接続可能なデバイスの検索
- ②接続解除
- ③接続履歴の削除
- ④接続中のデバイス

3.3Bluetooth 接続方法

1. 接続可能なデバイスの「検索マーク」(図3-3の①)をタッチします。
2. Bluetooth デバイスの検索が始まります。
3. 接続したいBluetoothのデバイス名をタッチします。
4. デバイスにPINコード入力画面が表示されたら「0000」と入力します。
5. 接続後、図3のように接続中のデバイス名が表示されます。

4.インターネット接続

4.1インターネット接続方法

- 1.下記の手順でインターネット接続画面を開きます。
「設定アプリ」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fiの使用」をONにします。図4-1のように接続可能なWi-Fiが表示されます。
 - 2.接続可能なWi-Fiをタッチして、Wi-Fiのパスワードを入力します。
(図4-2を参照)
- 図4-3のように「接続済み」と表示されれば、Wi-Fi接続は完了です。

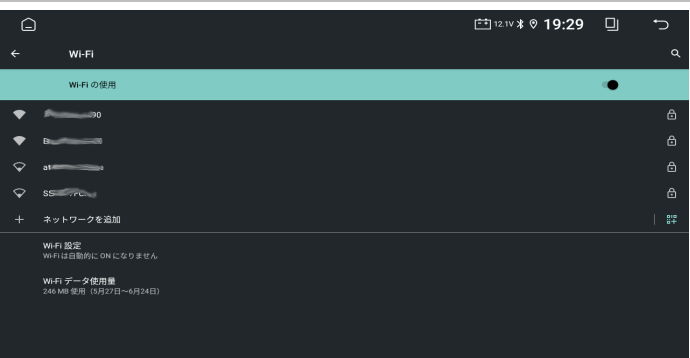


図4-1



図4-2

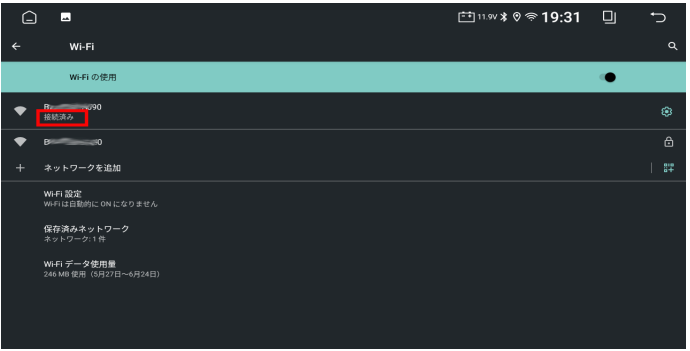


図4-3

5.Tlink5のCarPlay/Android Auto ミラーリング接続

※ご注意

カーナビ本体のインターネット接続とTlink5の接続は通信方法が異なるため、同時利用ができかねます。

CarPlay/Android Auto接続した場合はBluetooth音楽の接続が切れます。音楽を聴く場合はCarPlay/Android Auto内の音楽アプリをご利用ください。

5.1Tlink5画面の説明



図5-1

左図の画面はCarPlay/AA(Android Auto)接続画面です。

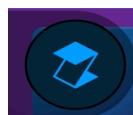
- ①ミラーリング接続画面を開きます。
- ②HUAWEI HiCarの接続画面を開きます。
- ③設定画面を開きます。

5.2設定画面の説明



図5-2

- ①左ハンドル、右ハンドルを選択します。
- ②オンにした場合はホーム画面に下記のアイコンが表示されます。



- ③オンにした場合はバックグラウンドでTlink5のCarPlay/Android Auto ミラーリング接続が許可されカーナビ本体のインターネット接続が切断されます。

- ④図5-3のように3種類のデフォルト接続方法を設定可能です。

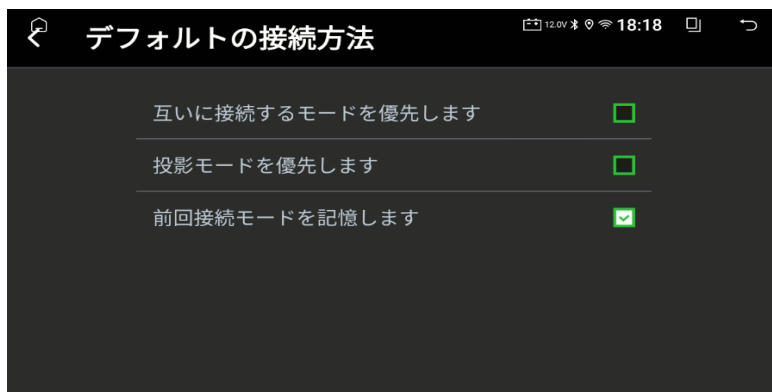


図5-3

- ⑤をタッチして、Tlink5アプリのバージョンチェックができますDoFun Playアプリで最新バージョンを更新してください。(第2.2章を参照)

5.3有線CarPlay接続

- 1.Tlink5アプリを開き、図5-1のCarPlay/AA接続画面を開きます。
 - 2.付属のUSBケーブル(4ピン6ピン両方利用可能)と純正充電用USBケーブルを使って、iPhoneと接続します。
 - 3.iPhone画面にCarPlay接続許可のポップアップ画面が表示されたら、「CarPlayを使う」をタッチしてください。
 - 4.カーナビにCarPlay画面が表示されれば、接続完了です。
- ※接続時間がかかる場合はiPhoneのBluetoothをCarKit_blinkと接続してから再確認してください。



接続許可のポップアップ画面



接続完了後のCarplay画面

5.Tlink5のCarPlay/Android Auto ミラーリング接続

5.4ワイヤレスCarPlay接続

- 1.Tlink5アプリを開き、図5-1のCarPlay/AA接続画面を開きます。
 - 2.iPhoneの「設定」→「Bluetooth」をオンにして、CarKit_blinkを接続します。(PINコード:0000)
 - 3.CarKit_blink接続済みになったら、iPhoneで表示されるポップアップ画面の「CarPlayを使う」をタッチします。(図5-5を参照)
 - 4.カーナビにCarPlay画面が表示されれば、接続完了です。
- ※接続に時間がかかる場合はiPhoneの「設定」→「一般」→CarPlay画面でzlinkのCarPlay接続をご確認ください。(図5-6を参照)
- ※ お使いのiPhoneがワイヤレス CarPlay に対応していない場合は、有線接続を使用してください。



図5-4



図5-5

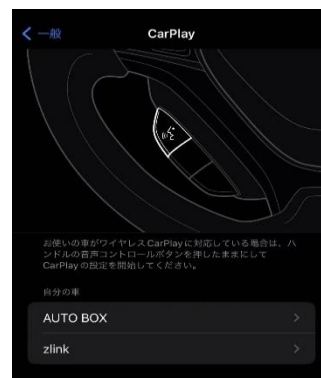


図5-6

5.5有線ミラーリング接続(iPhone)

- 1.Tlink5アプリを開き、図5-7のモバイルの有線投影画面を開きます。
- 2.付属のUSBケーブル(4ピン6ピン両方利用可能)と純正充電用USBケーブルを使って、iPhoneと接続します。
- 3.iPhoneでポップアップ画面が表示されたら、「信頼」をタッチします。(図5-8を参照)
- 4.iPhoneのパスコードを入力して、接続完了です。

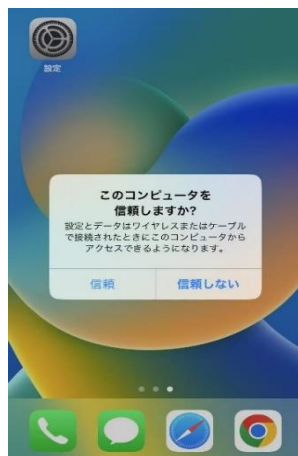


図5-8



図5-7

5.6ワイヤレスミラーリング接続(iPhone)

- 1.Tlink5アプリを開き、図5-7のモバイルの有線投影画面の「ワイヤレス投影に切り替えてください」をタッチすると、図5-9の画面が開きます。
- ①iPhone接続の詳細画面が表示されます。
- ②Androidスマートフォン接続の詳細画面が表示されます。
- 2.iPhoneの「設定」アプリ→「インターネット共有」→「ほかの人の接続を許可」をオンにします。
- 3.カーナビ本体でiPhoneと共有したネットワークに接続します。(接続方法は第4章の「インターネット接続方法」をご参照ください)



図5-9

5.Tlink5のCarPlay/Android Auto ミラーリング接続

5.6ワイヤレスミラーリング接続(iPhone)

4.iPhoneの画面の一番上の緑のバーにリンクマークが表示されたら、コントローラーセンターを開き、ミラーリングマークをタッチします。(図5-10を参照)

5.「zj-airplay」をタッチして、右側にチェックマークが表示されれば接続完了です。(図5-11を参照)



図5-10



コントロールセンター画面



図5-11

5.7有線ミラーリング接続(Androidスマートフォン)

1.Tlink5アプリを開き、図5-7のモバイルの有線投影画面の「ワイヤレス投影に切り替えてください」をタッチします。

2.図5-9の②をタッチすると図5-12の画面が表示されます。AndroidスマートフォンでQRコードをスキャンして専用アプリをダウンロードします。

専用アプリ
Zplus

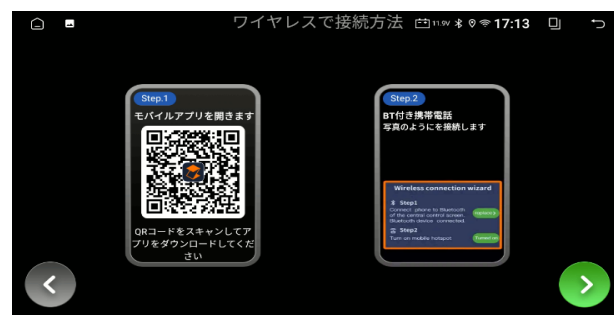
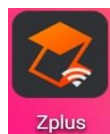


図5-12

3.付属のUSBケーブル(4ピン6ピン両方利用可能)と

純正充電用USBケーブルを使って、Androidスマートフォンと接続します。

4.専用アプリを開き、図5-13の「USB connection」をタッチします。

5.カーナビでAndroidスマートフォンの画面が表示されれば接続完了です。

※接続できない場合は下記2点を確認してください。

1.カーナビの「CarKit_blink」Bluetoothを接続してください。

2.Androidスマートフォンの開発者向けオプション設定で「USBデバイス」をONにしてください。

※接続解除する場合は専用アプリを開き、
[Disconnect]をタッチします。(図5-15を参照)

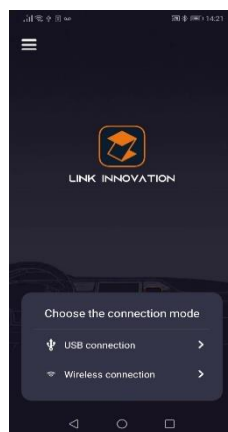


図5-13



図5-14

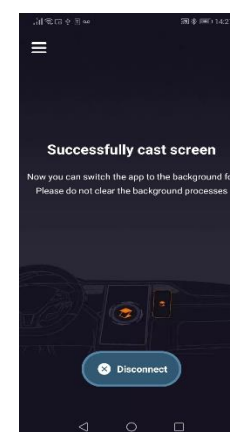


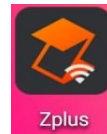
図5-15

5.8ワイヤレスミラーリング接続(Androidスマートフォン)

1.Tlink5アプリを開き、図5-7のモバイルの有線投影画面の「ワイヤレス投影に切り替えてください」をタッチします。

2.図5-9の②をタッチすると図5-12の画面が表示されます。AndroidスマートフォンでQRコードをスキャンして専用アプリをダウンロードします。

専用アプリ
Zplus



3.専用アプリを開き、「Wireless connection」→[START SCREEN PROJECTION]をタッチします。
(図5-13、図5-14を参照)

4.カーナビでAndroidスマートフォンの画面が表示されれば接続完了です。

5.Tlink5のCarPlay/Android Auto ミラーリング接続

※接続できない場合は下記2点を確認してください。

- 1.カーナビの「CarKit_blink」Bluetoothを接続してください。
- 2.Androidスマートフォンの開発者向けオプション設定で「USBデバイス」をONにしてください。

5.9有線Android Auto接続(Androidスマートフォン)

互換性:

有線 Android Auto は、Android 6.0 以降の Android 端末に対応しています。

Android Auto は、端末によって利用できない場合があります。

Android Auto 機能を使用するには、Android スマートフォンに Android Auto アプリをインストールする必要があります。

接続手順:

- 1.Tlink5アプリを開き、図5-1のCarPlay/AA接続画面に移動
- 2.カーナビの「CarKit_blink」Bluetoothを接続します。
- 3.Androidスマートフォンの開発者向けオプション設定で「USBデバイス」をONにします。
- 4.付属のUSBケーブル(4ピン6ピン両方利用可能)と純正充電用USBケーブルを使って、Androidスマートフォンと接続します。
- 5.スマートフォン画面にAndroid Auto接続許可のポップアップ画面が表示され、「次へ」→「OK」→「続行」→「許可」の順にタッチし、Android Autoの有効化を許可します。(図5-16、5-17、5-18、5-19を参照)
- 6.カーナビにAndroid Auto画面が表示されれば、接続完了です。

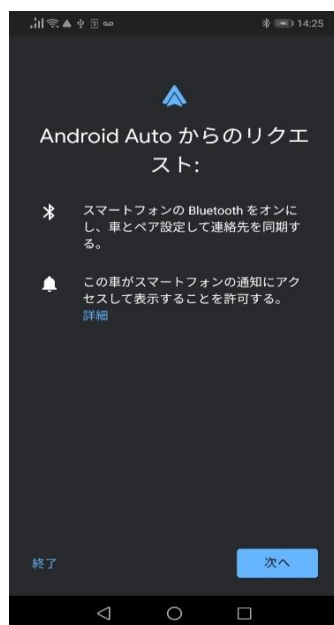


図5-16

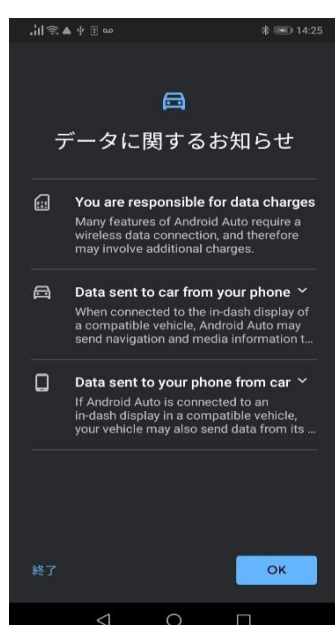


図5-17



図5-18

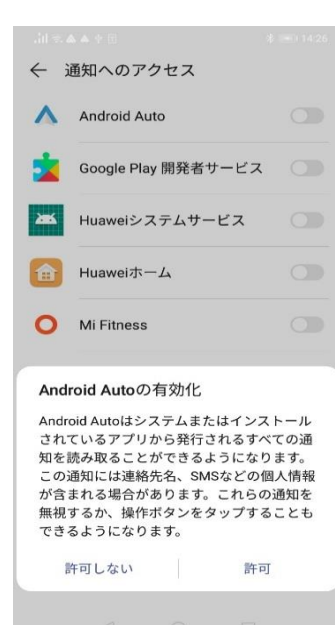


図5-19

※端末によって表示されるポップアップ画面が異なる場合があります。

USBケーブルのデータ伝送方法が表示されたら「ファイル転送」を選択します。

5.10ワイヤレスAndroid Auto接続(Androidスマートフォン)

互換性:

Android11.0を搭載したスマートフォンに対応しています。

ワイヤレスAndroid Autoに対応していない端末の場合は、有線接続をご利用ください。

接続手順:

- 1.Tlink5アプリを開き、図5-1のCarPlay/AA接続画面に移動
- 2.カーナビの「CarKit_blink」Bluetoothを接続します。
- 3.AndroidスマートフォンでAndroid Autoアプリを開き、表示されるメッセージに沿って設定します。
- 4.カーナビにAndroid Auto画面が表示されれば、接続完了です。

6. ラジオとイコライザー音響

6.1 ラジオアプリの操作画面



図6-1

- ①ノンストップチューニングが実行されます。
- ②LOC(Local)、DX(Distance)の変更が可能です。
LOCは近くの放送局の電波を強く受信するように設定します。
DXは遠くの放送局の電波も受信できるように設定します。
- ③イコライザー設定画面を開きます。
- ④設定画面を開きます。ステレオとモノラルの変更ができます。
ステレオ: 左右のスピーカーから異なる音を再生し、音の広がりや奥行きを表現します。
モノラル: 左右のスピーカーから同じ音を再生します。
- ⑤.⑥周波数を変更します。
- ⑦.⑧連続タップで、指定の周波数に変更します。(自動でチューニングできない場合は手動で変更してください。周波数を放送局保存エリアにドラッグして保存できます)
- ⑨背景画像を変更できます。
- ⑩REG、TA、AF、PTYプログラムを変更します。(設定不要です)

RDS(Radio Data System)は、FMラジオ放送において音声以外のデータ情報を送信するためのシステムです。

REG (Regional Setting): 地域の設定

TA(Traffic Program): 交通情報

AF(Alternative Frequency): 代替周波数

PTY(Program Type): 番組種別

6.2 イコライザーアプリの操作画面



図6-2

図6-2のEQ画面でノーマル、ジャズ、ポップスなどの音響を選択できます。
「ユーザー」をタッチして、各周波数のバーを上下させ、好みの音響を自由に調整できます。

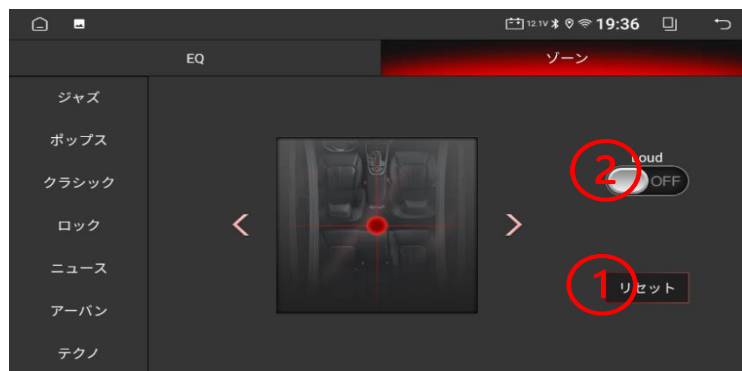


図6-3

図6-3のゾーン画面で前席と後席の音量設定ができます。
赤い点は音量が一番大きい場所を示します。
赤い点をドラッグして移動させることで、車内の音量バランスを調整します。
①赤い点が中心に戻ります。
②ONにすると、音量を小さくしたときに音域が補正され、バランスの取れた音楽を楽しめます。

7.音楽、ビデオ

7.1音楽アプリ:

各アイコンの機能紹介



図7-1

- ①図7-2の音楽ファイル選択画面を開きます。
- ②後ろのファイルに戻します。
- ④前のファイルに進みます。
- ③再生または一時停止します。
- ⑤イコライザー設定画面を開きます。
- ⑥ランダム、一曲リピート、全曲リピートを選択して再生できます。
- ⑦お気に入りリストに保存できます。
- ⑧背景画面を変更できます。
- ⑨音声波の表示、非表示設定ができます。

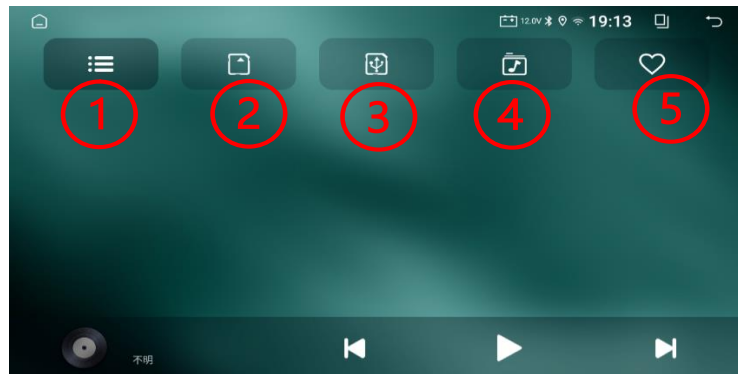


図7-2

- ①現在視聴中のファイル一覧
- ②MicroSDカードに保存されているファイル一覧(N07K2カーナビのみご利用可能)
- ③USBメモリーカードに保存されているファイル一覧
- ④本体内部ストレージに保存されているファイル一覧(保存ファイルの確認方法:ファイルマネージャーアプリ→iNand)
- ⑤お気に入りリストのファイル一覧

7.音楽、ビデオ

7.2ビデオアプリ: 各アイコンの機能紹介

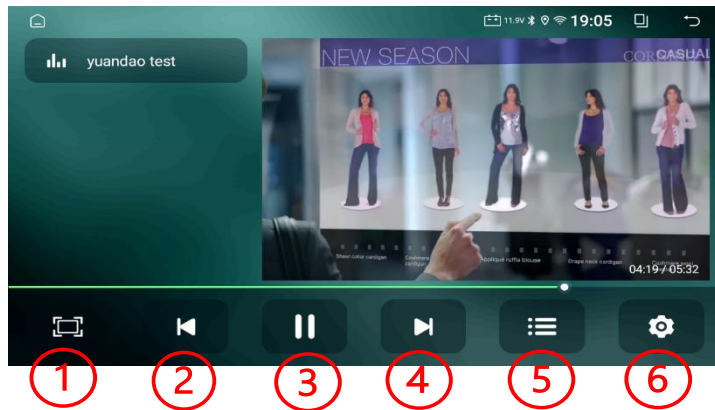


図7-3

- ①ビデオ画面の拡大、縮小を変更できます。
- ②前のファイルに戻します。
- ④次のファイルに進みます。
- ③再生または一時停止します。
- ⑤イコライザー設定画面を開きます。
- ⑥設定画面を開きます。



図7-4

- ①背景画面の変更ができます。
- ②ONにした場合は、ホーム画面に戻しても小さい画面で再生できます。
- ③「開く」に変更した場合は、走行中にビデオの視聴ができなくなります。(出荷時の設定は「閉じる」です)

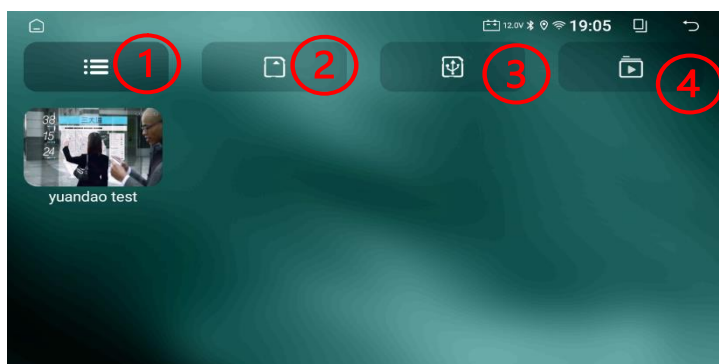


図7-5

- ①現在視聴中のファイル一覧
- ②MicroSDカードに保存されているファイル一覧(N07K2カーナビのみご利用可能)
- ③USBメモリーカードに保存されているファイル一覧
- ④本体内部ストレージに保存されているファイル一覧(保存ファイルの確認方法: ファイルマネージャーアプリ→iNand)

8.ステアリングスイッチの設定

8.1ステアリングスイッチの設定方法

1.ハンドルアプリを開くと、ステアリングスイッチ設定画面が開きます。



ハンドル

2.図8-1の開始ボタンをタッチした後、ボリューム+をタッチしてから、ステアリングスイッチのボリューム+ボタンを押して、ボリューム+の上に青いチェックマークが表示されれば、ボリューム+のスイッチ設定が完了です。

3.ほかのスイッチも同じ手順で設定を完了させた後に、図8-2の確定ボタンをタッチします。

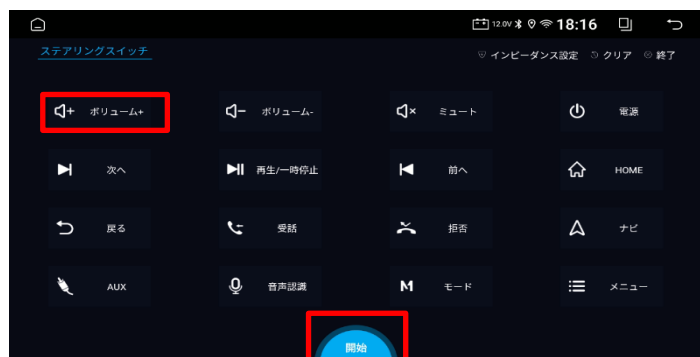


図8-1

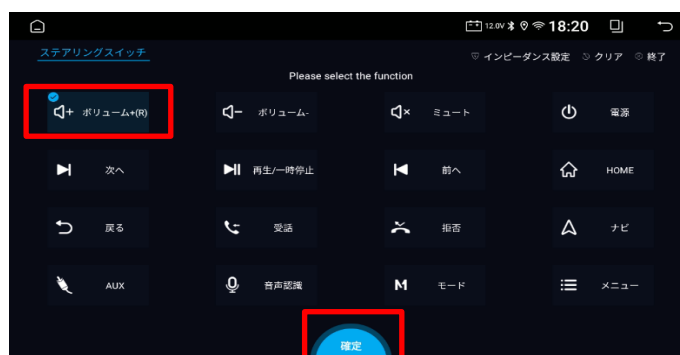


図8-2

※通常のインピーダンス設定は「高い」になっていますがスイッチが反応しない場合はインピーダンス設定を「低い」に変更して、再設定してください。(図8-3を参照)

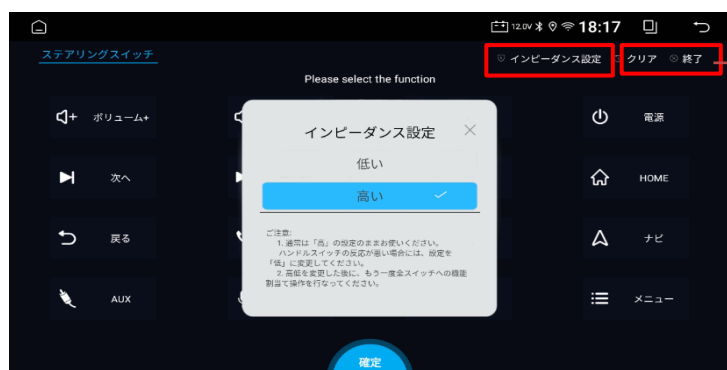


図8-3

設定を間違えた場合はクリアをタップすることで、再設定できます。

ハンドルアプリを閉じるには、「終了」をタップします。

9. 外部入力

9.1 外部入力デバイスとの接続方法

使用可能な外部入力デバイス：

RCAケーブルで接続可能なDVDプレーヤー、地デジチューナーは本製品とセットでご利用可能です。

外部入力デバイスとの接続方法

1. 外部入力デバイスのRCAケーブルは図9-1の付属のRCAケーブルのビデオイン1、音声入力 L、音声入力 Rと接続します。
2. 接続完了後、本体のAUXアプリを開いてご視聴ください。



図9-1



AUXアプリ

設定の説明



図9-2

- ① 図9-2の設定画面を開きます。
- ② 画面の明るさ、コントラスト、飽和の設定ができます。
- ③ バックカメラの設定ができます。
(出荷時設定はAUTOになっています。
設定変更不要です)

10.バックカメラ

10.1バックカメラ配線図：

図10-1はバックカメラの配線図です(『かんたん取扱説明書』の5ページにも掲載しています)。

配線は下記の3箇所を接続する必要があります。

- 1.バックカメラ側の黒いケーブルは車体のネジに固定します。
- 2.バックカメラ側の2本赤いケーブルを接続します。
- 3.カーナビ側のメインケーブルのリバース信号線、車両のリバース信号線、黄色い端子横の赤いケーブルを接続します。

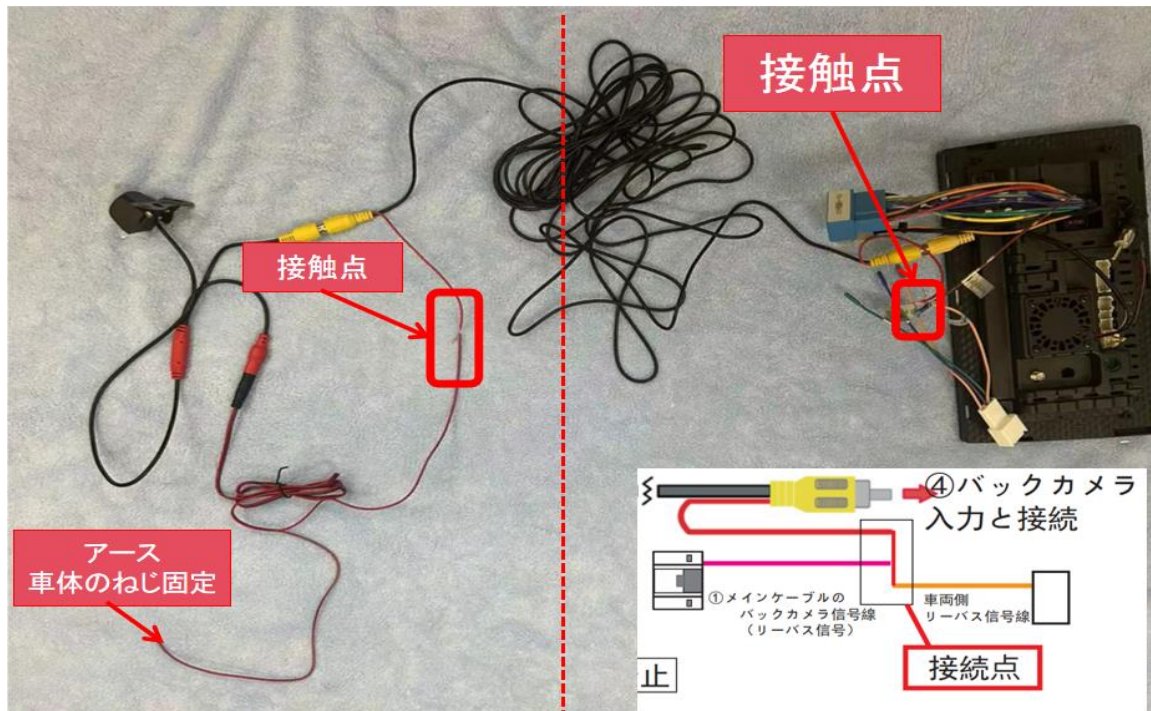


図10-1

バックカメラが映らない場合の確認事項

- 1.付属のバックカメラをご利用でしょうか。

※他社カメラに対応しておりません。純正のバックカメラをご利用の場合、変換ケーブルが必要になります。
製品を購入した店舗にご確認ください。

- 2.配線時はギボシを使わず、絶縁テープで接続してください。

- 3.バックカメラの出荷時設定は下記のとおりです。変更されていないかをご確認ください。

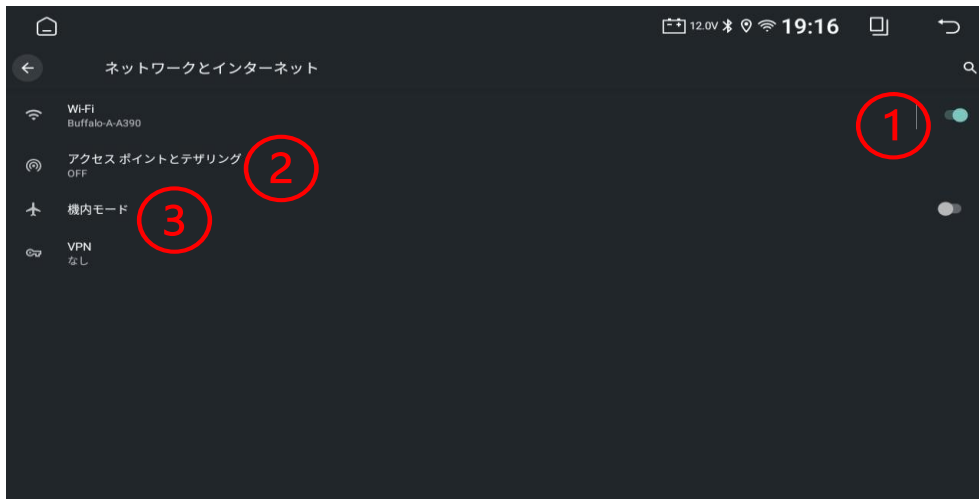
「車の設定」アプリ→逆転→システム選択を逆にする→AUTO

11.設定

設定項目の説明

ホーム画面の  設定マークをタッチして、設定画面を開きます。

ネットワークとインターネット



- ①オンにしてWi-Fiをタッチし、接続可能なWi-Fiが検索されます。
- ②アクセスポイントとデザリング:カーナビ本体でWi-Fiを接続した状態で、Wi-Fiをほかのデバイスに共有設定できます。
- ③機内モード:すべての無線通信機能を一時的にオフにします。

アプリと通知

アプリと通知:すべてのアプリ通知、デフォルトアプリ、権限マネージャー(各アプリのカメラ、マイク、位置情報などのアクセス権限)、アプリの特別なアクセスを設定できます。

プライバシー

プライバシー:権限マネージャー、パスポートの表示、ロック画面の通知内容を表示する設定ができます。

Googleの自動入力サービス、アクティビティ管理、広告、使用状況と診断情報の設定ができます。

位置情報

最近の位置情報をリクエストしたアプリが表示されます。

アプリの位置情報へのアクセス権限設定できます。

アカウント

GoogleアカウントのIDとパスポートがあれば、アカウント追加できます。

自動的にデータ同期設定ができます。

ユーザー補助

ユーザー補助の表示項目ではフォントサイズ、表示サイズ、ダークテーマ、拡大、色補正、色反転の設定ができます。

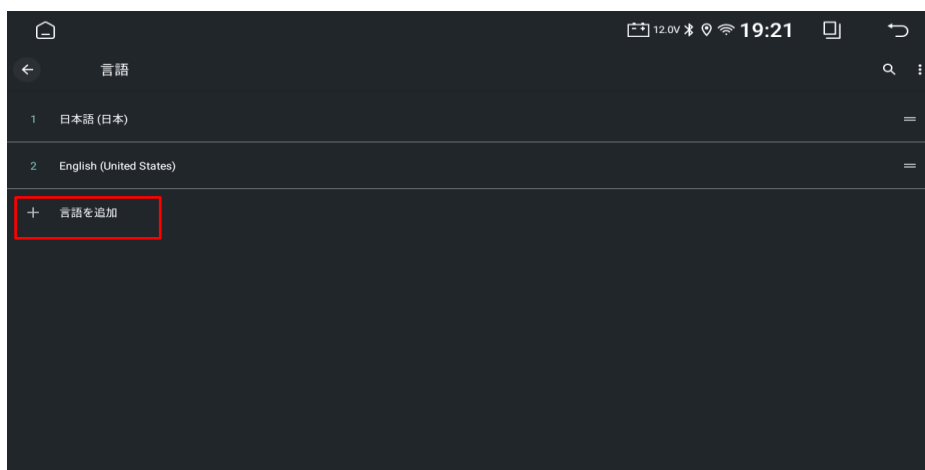
システム

システムでは言語と入力、日付と時刻の設定ができます。開発者向けオプションはご利用出来かねます。

言語の変更方法

言語追加をタッチして、追加したい言語を選択します。追加したい言語を一番上の行にドロップします。

カーナビ言語は一番上の行の言語に変更されます。



11.設定

設定項目の説明

日付と時刻

インターネット接続後、時刻が同期できない場合は以下の項目を設定してください。

- ①ネットワークの時刻を使用するをオンにします。
- ②ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用するをオンにします。
- ③タイムゾーンがGMT+09:00日本標準時になっています。



12.車の設定アプリ

12.1高速起動機能(記憶機能)

車のエンジンをオフにすると、実行中のすべてプログラムが終了し、超低消費電力の休眠モードに入ります。従って、設定しました休眠時間内に車を再起動すると、システムは2秒で起動します。

休眠時間は車の設定アプリ→「一般」の画面で設定します。4つ選択肢があります。(図12-1、12-2を参考)



図12-1

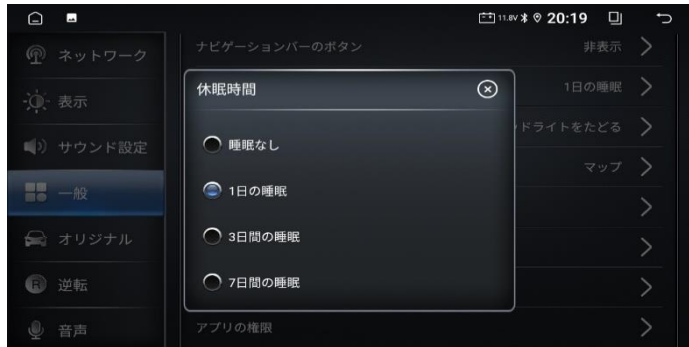


図12-2

システムの存続を維持するために必要な電流は10mA未満です。典型的なカーバッテリー容量(40Ah - 60Ah)の場合、超低消費電力状態ではカーバッテリーの消耗に理論的には約160-250日がかかります。

本商品は最長7日間の設定ができます。車を7日以上駐車すると、次に車を始動したときに、システムが起動するまでに50秒かかります。

車をガレージに長期間駐車している場合はバッテリーが消耗される恐れがありますので、「睡眠なし」を設定してください。毎日車を運転している場合は「1日の睡眠」、または「3日間の睡眠」を設定してください。毎日車を運転している場合、車のバッテリーはタイミングで充電されます。

注意

※休眠時間設定した場合は設定内容を保存するため、必ずドロップダウンメニューの「再起動」をタッチしてください。

※高速起動を機能することを保証するために、電源ハーネスの2つの重要なワイヤ <12v/ACC>&<12v/バッテリー> が正しく配線される必要があります。配線が適切でないと休眠モードに入れないので、高速起動できなくなります。

12.2バックカメラの設定

バックカメラの設定は車の設定アプリ→逆転の画面で設定できます。(図12-3を参照)



図12-3

左右のミラーリング	バックカメラの映像左右反転
上下のミラーリング	バックカメラの映像上下反転
レーダーの反転	バックレーダー
軌道の反転	バック進路予測線
軌道方向	バック進路予測線方法
反転ラインルーラー	バックガイドライン
後進通常電源	バック時の常時給電
逆遅延	バック遅延
システム選択を逆にする	バック形式選択
正面図に戻る	バック終了後前画面に戻る
音量調節を逆にする	バック時の音量調整

12.車の設定アプリ

12.3日本語キーボード入力の設定

日本語キーボード入力の設定は車の設定アプリ→個人の画面で設定できます。(図12-4を参照)



図12-4

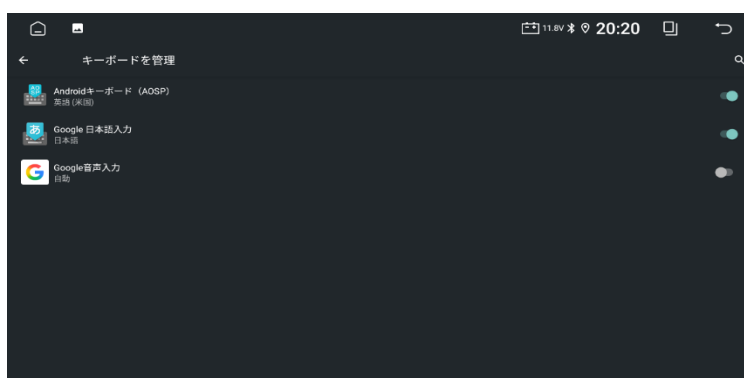


図12-5

1.車の設定アプリ→個人→入力方法の設定をタッチします。

2.Google日本語入力とAndroidキーボードをオンにします。(図12-5を参照)

※Google日本語入力が表示されない場合は、Google日本語入力アプリを開いて有効化にしてください。

※Google日本語入力アプリがない場合はplayストアアプリからダウンロードしてください。

12.4本体横側のタッチボタンの設定方法

本体横側のタッチボタンの設定は車の設定アプリ→工場→123456→タッチエリアキーの画面で設定できます。(図12-6を参照)



図12-7



図12-8

1.図12-8の「開始」→「クリア」をタッチして、「予約する」→「VOL+」をタッチして、本体横側の◀+ボタンをタッチします。

VOL+の枠が灰色になれば、◀+のボタン設定完了です。(図12-9、12-10を参照)



図12-9



図12-10

2.ほかのタッチボタンも同じ手順で設定を完了させた後に、図12-10の確認をタッチします。

12.車の設定アプリ

12.5工場の設定について

工場設定の画面:車の設定アプリ→工場→123456確認

工場の設定(設定不要項目)

モデルの選択	別売りのCANボックス付きハーネスケーブルを購入した場合は設定する
パネルキー	Kシリーズ機種は設定不可
構成情報	アプリ/機能の表示、非表示設定
キーアップデート	Kシリーズ機種は設定不可
バックアップAPK	APKをバックアップ
画面参照	画面パラメータ調整
CID選択	CID (Cell Identity)選択
5Gチャンネル	5GHz チャンネル
ログ設定	ログ設定(変更不可)
APKインストーラー	APKインストーラーアプリ
タッチキー押す	Kシリーズ機種は設定不可
すべての設定をエクスポート	すべての設定をエクスポート
バックライト電流調整	バックライト電流調整
ファン始動温度	ファン始動温度
リバースモード	リバースモード:システムリバース
正面図に戻る	バックが終わったら、フロントカメラに切り替える(設定不可)
フロントカメラチャンネル	フロントカメラチャンネル(設定不可)
フロントビューミラー	フロントビューミラー
パーキングブレーキ検出	パーキングブレーキ検出(オンにすると走行中は動画視聴はできなくなる)
アプリのメモリ	アプリの記憶:システムアプリで記憶
テレビモード ディジットTV(IR)	テレビモード
テレビモード範囲 PAL DK	テレビモード範囲
ラジオ地域を選択 日本	ラジオ地域を選択
無線アンテナ電力	無線アンテナの電源
1つの画面と3つのディスプレイを設定する	画面分割表示機能
Google Public DNS64の構成	Google Public DNS64の構成
Performance Mode	Performance Mode
HWオーバーレイを無効化	HW オーバーレイを無効にする
ノブ設定	ノブ設定(N07K2、N30T2、N30T4のみ設定可能)
ノブ1と2を切り替えます	オンした場合は音量調整からチャンネル切り替えに変更する

工場の設定(設定可能な項目)

タッチエリアキー	パネル横側のタッチボタンが反応しない場合は設定する(第12.4章を参照)
ステアリングホイールボタン	ステアリングホイールボタン使用の場合は設定する(第8章を参照)

12.6工場リセット

製品の機能が正常に動作しない場合は、製品をリセットしてください。

1.車の設定アプリ→システム→工場リセット→7890→確認をタッチします。

工場リセットが開始し、本体自動的に再起動されます。

2.再起動後、ネットワークに接続してください。アプリが自動的に更新されます。

※更新完了まで電源オフにしないでください。

※高速WiFiの場合はすべてアプリが更新完了までおよそ20分かかります。

製品の動作が重くなった場合はキャッシュ削除、不要なアプリを削除してください。

キャッシュ削除:バックグラウンドアプリを閉じる(第1.1章を参照)

アプリの削除:(第2.2章を参照)

12.車の設定アプリ

12.7システムのオンラインショップアップ方法

製品を快適に利用するために、製品システムを常に最新バージョンにしてください。

- 1.本体をインターネットに接続します。(データサイズが大きいため、ポケットWi-FiまたはホームWi-Fiをご利用ください。)
- 2.車の設定アプリ→システム→システムのアップグレード→システムのオンラインアップグレードの順でタッチします。
- 3.「チェックする」をタッチします。新バージョンが表示されたら「ダウンロードを押してください」をタッチします。
- 4.ダウンロード完了後、「インストール」をタッチします。
- 5.本体は自動的に再起動されます。再起動後バージョンアップ完了です。

※再起動後はアプリが自動的に更新します。更新が完了まで電源オフにしないでください。

13.7色ライト(対応機種:N07K2,N10T2,N10T4,N30T2,N30T4)

13.1colorアプリを開き



カラフルなライト(color)

※機種によってアイコンが異なる場合があります。

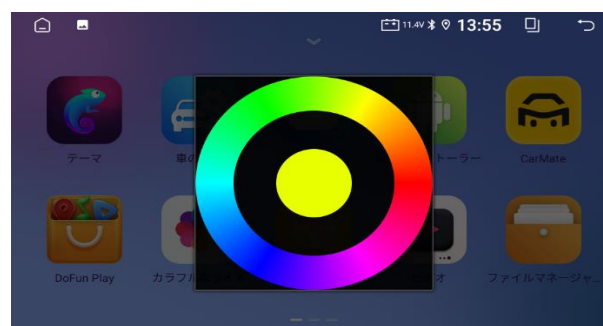


図13-1

7色ライトの表示設定

- 1.colorアプリを開き、図13-1の真ん中で5秒長押しして、7色ライトが順番に点灯したら、指を離れます。
- 2.メニューバーの  をタッチして、colorアプリを閉じます。

1色ライトの表示設定

- 1.colorアプリを開き、図13-1の真ん中で5秒長押しして、1色ライトになったら、指を離れます。
- 2.メニューバーの  をタッチして、colorアプリを閉じます。

14.外部出力(対応機種:N09K4,N10K4,N10T4,N30T4)

14.1外部出力デバイスとの接続方法

使用可能な外部出力デバイス:

RCAケーブル/HDMIケーブルで接続可能なフリップダウンモニター、後席モニターは本製品とセットでご利用可能です。

外部出力デバイスとの接続方法(RCAケーブル)

- 1.外部出力デバイスのRCAケーブルは図14-1の付属のRCAケーブルのビデオ出力1、音声出力L、音声出力 Rと接続します。
- 2.カーナビに表示している映像を外部デバイスでご視聴ください。



図14-1

※外部デバイスに映像が映らない場合は外部デバイスの映像入力方法をPALに変更してご確認ください。

※RCAケーブルで外部出力する場合はカーナビの画面そのまま出力します。(別々の画面表示できかねます。)

外部出力デバイスとの接続方法(HDMIケーブル)

- 1.外部出力デバイスのHDMIケーブルは図14-2のカーナビ裏面のHDMI出力端子に差し込みます。
- 2.カーナビに表示している映像を外部デバイスでご視聴ください。



図14-2

15.360度カメラ(対応機種:N09K4,N10K4,N10T4,N30T4)

N09K4、N10K4、N10T4、N30T4は外付け360度カメラ対応できます。

対応可能な360度カメラの型番は直接店舗にご確認ください。

15.1 360度カメラアプリの表示方法

1.車の設定アプリ→工場→123456確認→高解像度の選択→360→AHD 720P 25fps→入る→OKの順でタッチします。

本体自動的に再起動されます。

2.再起動後、360° セーフティアプリが表示されます。



360° セーフティ

15.2 360° セーフティアプリでの設定

1.キャリブレーションシートで図15-1のAB、ACの距離を測ります。

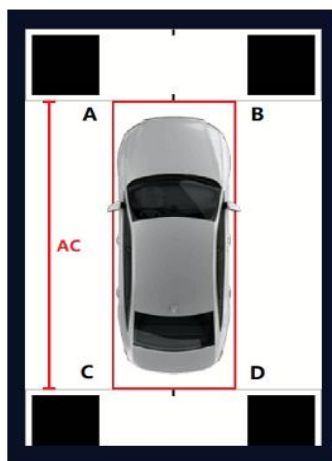


図15-1

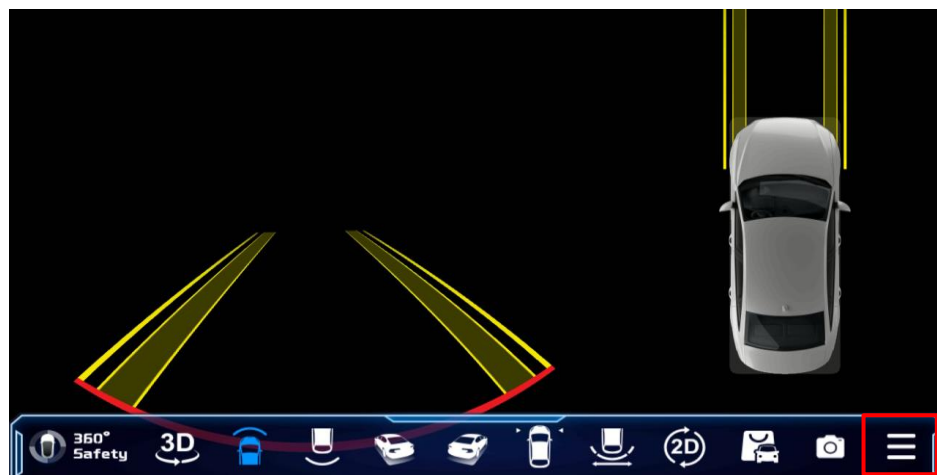


図15-2

2.図15-2のメニューマークをタッチします。

3.プロジェクト設定→4321→パノラマキャリブレーションの順でタッチします。

4.図15-3のキャリブレーションシートのタイプを選択します。

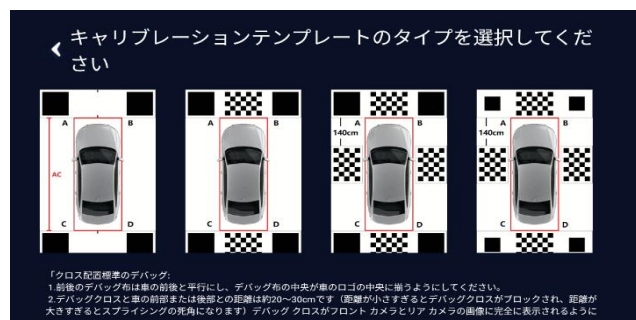


図15-3

5.表示される4つのカメラ画面ではキャリブレーションシートの黒い■が見えます。

写真マークを長押しして、変更された画面にAB、ACの数字を入力します。

6.次のステップをタッチして、自動補正画面を開きます。

7.4つのカメラ着点位置を黒い■の4つの点と合わせるように微調整します。

8.8個の点を順番に合わせて調整した後、確認をタッチします。

8.すべて確認後、ステッチングをタッチします。

9.成功と表示されれば、設定完了です。

設定動画は下記のURL、またはQRコードをスキャンしてご確認ください。

https://www.youtube.com/watch?v=Vyf1j_dMXQM

